円心くんのまちの話題

ひと山越えたらピュアランド
念願の町道山野里栗原線が開通

▶テープカット終了後いよいよ開通

町が「ふるさと林道緊急整備事業・林道サヌキ山線道路」として平成9年度から施工していました、船坂の栗原と山野里の大酒を結ぶ「町道山野里栗原線」が完成し、4月19日(土)、開通式典が行われました。

総事業費約11億円、幅員7m、延長約1・7kmのこの町道の開通により、栗原で現在稼動している最終処分場への、山野里側からの効率的な搬入が可能となるほか、幹線道路整備が整う将来においても、生活道路としての利便性が図られることと期待されています。

地域に愛される郵便局へ
公社化後初めての郵政記念日

感謝状を贈呈される香山さん

4月22日(火)、上郡郵便局で、第70回郵政記念日の記念式典とイベントが行われました。

式典では、太田茂樹局長が局員を前に、式辞を述べた後、表彰式があり、昭和53年の開局後、先代から上郡高田台簡易郵便局の業務を引き受け、現在まで運営されている香山雅代さんの多大な功績を称えて、感謝状が贈呈されました。

また、記念イベントとして、安則町長が一日局長の委嘱を受け、郵便局を訪れたお客様へ、花の鉢植えを手渡したり、局内の仕事を見てまわったりしました。

春・夏連覇を目指します！
春の全国小学校ソフトテニス大会で小学生ペアが優勝

西山コーチ（前列右端）と優勝を喜ぶ田邊くん（左）、内山くんとご両親

3月30日・31日の2日間にわたって千葉県白子町で行われた「第2回全国小学校ソフトテニス大会」に、上郡ジュニアソフトテニスクラブ所属の田邊圭悟（たなべけいご）君（高田小学校・現6年生）と内山睦基（やまとしき）君（山野里小学校・現6年生）がペアを組んで出場し、全国130チームが参加する小学校5年生男子の部で、優勝の栄冠を手にしました。

試合後の4月3日(木)、この結果を安則町長に報告するため、二人はご両親とコーチの西山克子さんと共に役場を訪れました。

町長から「君たちの活躍で上郡町を全国に自慢できることができました。これからも練習をがんばってください。」と励まされた二人は、「夏の全国大会に向けてがんばります。」と決意を語っていました。

町の行政相談委員に異動がありました

山本幸子さん

町民と行政の橋渡し役となる上郡町の行政相談委員に、4月1日付けで新たに、山本幸子（ゆきこ）さん（駅西）が就任されました。

シンナー・出会い系サイトに手を出さないで！
県警少年補導職員が寸劇で警告

県警職員「麦の穂」による公演

4月18日(金)、上郡高等学校体育館で、少年非行防止劇団「麦の穂」による公演が、全校生徒を集め行われました。

この劇団は、県警少年課少年補導職員が「目に見える非行防止の活動を」と考え結成されたもので、携帯電話による出会い系サイトやシンナーなどの薬物の危険性を等身大の演技で訴えています。

非行防止の講演会とは違い、身近に起こりうる内容の寸劇を、高校生は静かに見入っていました。

温かい人柄で人権相談
山本清美さん（本町）が人権擁護委員に再任

山本清美さん

町の人権相談事業に、人権擁護委員として長年尽力されている山本清美（本町）さんが、4月15日(火)、町長室で、法務大臣からの人権擁護委員再任の委嘱状を町長から伝達されました。

また、山本さんはこの度、同委員の小林淨伸さん（尾長谷）とともに、近畿人権擁護委員連合会長表彰の栄誉を受けられました。

雨にぬれても　広がる協働の輪
盛大に20年目の愛心園・いいざか祭

円心くん・エイトちゃんも登場

毎年恒例のいいざか祭が今回で20回目を迎え、4月20日(日)、愛心園で開催されました。当日は朝からあいにくの雨模様でしたが、会場では円心太鼓をはじめ、銭太鼓などのステージと、多数のボランティア団体による模擬店やゲーム、バザー、福引きなどが繰り広げられました。

今年も、ボーイスカウトや中・高校生が裏方で手伝う姿が見られ、みんなで作る温かい祭典となりました。

◀華やかな傘踊りのアトラクション

ハートのアートでつなぐ国際交流
14名の米国人アーティストが来町

満開の桜の前で、ハイ・チーズ

4月9日(水)から13日(日)までの5日間、アメリカで活躍する14名の芸術家が、「ふれあいの祭典インかみごおり（ラミアインク！&ひがし蔵アートブリッジプロジェクト）」に参加するため、本町に滞在されました。

9日午前、上郡駅に到着した一行は役場を訪れ、町長から町の概要について説明を受けたり、桜の下で記念撮影を行ったりしました。

午後には上郡小学校体育館で、児童と共に帯状に長くつないだ模造紙に思い思いのたくさんのハートを描きつらねて、国境を越えた交流による作品を完成させました。

◀ハートの中に何を描こうかな？